

日本語版 Self-Identified Stage of Recovery Part-A (SISR-A)

病気のある人は、時に、人生について異なる感じ方をすることがあります。

次の5つの文章は、精神の病気と共に生きていて、感じるかもしれないことを表しています。

5つ全ての文章(ア～オ)を読んでから、質問にお答え下さい。

ア	「精神の病気から回復できるとは思いません。 人生は、自分ではコントロールできないもので、困難を乗り越えるためにできることは、何もないと感じます。」
イ	「つい <u>最近</u> 、人は精神の病気から回復できるということに気づきました。 <u>ちょうど今</u> 、自分にも何かできるかもしれないと、 <u>考え始めているところ</u> です。」
ウ	「どのようにして病気を乗り越えていけるか、 <u>学び始めているところ</u> です。 自分の人生を前向きに進んでいこうと、決めました。」
エ	「今は、わりとうまく病気に対処することができます。 調子が良く、将来についてはかなり前向きに感じています。」
オ	「今は、自分の健康や人生をコントロールしていると感じています。 とても調子が良く、将来は明るく見えます。」

この1ヶ月で、病気と共に生きる人生についてあなたが感じていたことについて、上記の中で、**最も近い**ものはどれだと思いますか。

ア～オの記号の中から1つだけ選び、○をつけてください。

1 : ア

2 : イ

3 : ウ

4 : エ

5 : オ

(Andresen R. (2007). PhD thesis, University of Wollongong. <http://ro.uow.edu.au/theses/814>.)

Chiba R, Kawakami N, Miyamoto Y, Andresen R. (2010). *Int J Mentl Health Nurs*, 19(3), 195-202.

千葉理恵, 宮本有紀, 川上憲人. (2011). *精神科看護*, 38(2), 48-54.)

日本語版 Self-Identified Stage of Recovery Part-B (SISR-B)

次の4つの文章は、自分の人生について人々が感じるかもしれないことを表したものです。

それぞれの文章について、この1ヶ月のあなたの考えにどれくらい一致するか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

		1 まったく そう思わない	2 あまりそう 思わない	3 どちらかと いうと、 そう思わない	4 どちらかと いうと、 そう思う	5 わりと そう思う	6 とても そう思う
1	自分の人生の目標を達成する方法を、 見つけられるだろうという自信がある	1	2	3	4	5	6
2	自分がどんな人間で、自分の人生に とって何が大切なのかを知っている	1	2	3	4	5	6
3	自分が人生でしていることは、 意味があり、価値のあることだ	1	2	3	4	5	6
4	自分の人生や幸せに、全面的に責任を 持っている	1	2	3	4	5	6

(Andresen R. (2007). PhD thesis, University of Wollongong. <http://ro.uow.edu.au/theses/814>.)

Chiba R, Kawakami N, Miyamoto Y, Andresen R. (2010). *Int J Ment Health Nurs*,19(3), 195-202.

千葉理恵, 宮本有紀, 川上憲人. (2011). *精神科看護*, 38(2), 48-54.)